

## 福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 4年 5月 30日

学校名 藤島中学校

校長氏名 片岡 祐治

### 1 今年度の目標(学校の約束)

- ① すべての学校生活において、生徒、教職員、保護者、学校関係者の努力と協力により、環境にやさしい学校づくりに取り組みます。
- ② 環境教育を主体的に、計画的に進め、「ものを大切に作る心、ものを無駄にしない心」を育て、環境活動へつなげていきます。
- ③ 環境方針に基づいた活動をスムーズに実行していくため、役割と方法を明確にし、実施すべき事柄を定め、点検・評価を行い、かつ定期的に見直しをすることにより、環境を大切に作る活動の継続的な改善をしていきます。
- ④ この環境方針は、必要とするすべての人々に公表します。



### 2 取組内容

- ① 節電・節水の取組
  - ・スイッチや蛇口のある場所には節電・節水を呼びかけるシールを貼っています。
  - ・移動教室の時や使っていない廊下、トイレは、必ず電気を消したことを確認しています。
  - ・夜間、上部サイホン式の男子トイレの元栓を止めて節水に努めています。
- ② 分別回収・リサイクル活動の取組
  - ・クラスごとにリサイクルBOXを設置し、余った紙をまとめて資源ゴミとしています。裏が未使用の紙は反古紙として再利用しています。
  - ・職員室のゴミ箱を「燃やせるゴミ」「燃やせないゴミ」に分け、分別回収しています。
- ③ 地域の清掃活動
  - ・年に1回、地域の清掃活動を全校生徒で行う「社会貢献活動」を実施しています。
- ④ 回収活動
  - ・ベルマークの回収を行っています。
- ⑤ 生命や自然の大切さを理解するための取組
  - ・環境委員会と特別支援学級を中心に、花壇の花の水やりを行っています。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

③の地域の清掃活動では、代議員会や2年生の生徒を中心に公民館などと連絡を取り合ったり、現地に出向いたりした上で活動の計画を立て、クラウドという縦割り異年齢集団でグループを編成して清掃活動を行い、つながりを尊重する態度や他者と協力する態度を身につけられるようにします。(他者と協力する態度 つながりを尊重する態度)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h1 style="text-align: center;">藤島中学校</h1>	
<p><b>1 今年度の目標（学校の約束）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① すべての学校生活において、生徒、教職員、保護者、学校関係者の努力と協力により、環境にやさしい学校づくりに取り組みます。</li> <li>② 環境教育を主体的に、計画的に進め、「ものを大切にする心、ものを無駄にしない心」を育て、環境活動へつなげていきます。</li> <li>③ 環境方針に基づいた活動をスムーズに実行していくため、役割と方法を明確にし、実施すべき事柄を定め、点検・評価を行い、かつ定期的に見直しをすることにより、環境を大切にする活動の継続的な改善をしていきます。</li> <li>④ この環境方針は、必要とするすべての人々に公表します。</li> </ul>	
<p><b>2 取組内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 節電・節水の取組             <ul style="list-style-type: none"> <li>・スイッチや蛇口のある場所には節電・節水を呼びかけるシールを貼りました。</li> <li>・移動教室の時や使っていない廊下、トイレは、必ず電気を消したことを確認しました。</li> <li>・夜間、上部サイホン式の男子トイレの元栓を止めて節水に努めました。</li> </ul> </li> <li>② 分別回収・リサイクル活動の取組             <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスごとにリサイクルBOXを設置し、余った紙をまとめて資源ごみとしました。裏が未使用の紙は反古紙として再利用しました。</li> <li>・職員室のごみ箱を「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」に分け、分別回収しました。</li> <li>・ベルマークの回収を行いました。</li> </ul> </li> <li>③ 地域の清掃活動             <ul style="list-style-type: none"> <li>・年に1回、地域の清掃活動を全校生徒で行う「社会貢献活動」を実施しました。</li> </ul> </li> <li>④ 活動の公表             <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会での節水ポスターの制作、社会貢献活動など、学校のブログを通じて公表しました。</li> </ul> </li> </ul>	  

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

③の地域の清掃活動では、代議員会や2年生の生徒を中心に、現地に出向いた上で活動の計画を立て、クラウドという縦割り異年齢集団でグループを編成して清掃活動を行い、つながりを尊重する態度や他者と協力する態度を身につけられるようにしました。

（他者と協力する態度 つながりを尊重する態度）

3  
見直し

**【具体的効果】**

- ①節電では、クラスの当番が移動教室の際に積極的に声掛けを行い、生徒が主体的に取り組むことができた。
- ②PTAを中心にベルマークの回収運動を行うことができ、家庭との連携・協力をすることができた。

**【改善点】**

- ・今年度もコロナ禍であり、生徒が外で活動する機会が少なかった。来年度は、PTAの奉仕活動や、生徒会などを中心として、生徒が自発的に活動できるボランティア活動を考えていきたい。